

神田まちづくり通信 第26号

【編集】神田地区コミュニティ計画推進市民会議

ごあいさつ

2024年の年明けと共に発生した能登半島地震は、元旦の家族団欒を襲い、多くの方々が被災され、またお亡くなりになりました。お悔やみを申し上げますと共に、一日も早い復興を願います。

振り返って昨年は、コロナが5類に移行したこともあり、学校・地域行事やイベントが活発になり人々が交流し笑顔が戻ってきました。「神田を住みよい町に」と28年前に始まった神田コミュニティですが、地震・台風など困難な時も、明るく活発に活動出来る時も、老若男女、地域のみながつながって、優しい住み易い町にしていきたいと思えます。

今年も皆が参加できる楽しいイベント・学習会などを企画します。ぜひ、神田コミュニティの行事にご参加ください。

(代表 島村 准子)

「おもちゃバザールで遊ぼう♪」華やかに開催！

7月23日（日曜日）、神田地区住民交流施設「あい」を会場に「おもちゃバザールで遊ぼう♪」を開催しました。

当日は、心配されたコロナも一定の落ち着きをみせ、天候にも恵まれ、39名の子どもと保護者、スタッフ合わせて総勢70名を超える一大イベントとなりました。

イベントは、島村代表の説明の後、じゃんけんラリー、おもちゃの販売、プッシュポップくじ引き、糸引きくじ、おもちゃくじ引き、輪投げ、ダーツと盛りだくさんで、子どもだけでなく一緒に参加している保護者の方も、大変な盛り上がりを見せていました。景品のお菓子も好評だったようです。

本企画は、神田コミュニティとしても初めての取組でしたが、2年越しに温めていた企画でもあったため、世話役一同、おもちゃ集めに始まり、お菓子や景品用具の手配等準備面では大変な部分もありましたが、アンケートに「想像以上に楽しめた。」「アットホームでとても楽しめた。」「妹たちのお土産が買えてよかった。」「お友達にも会えてうれしかったです。」との感想が寄せられ、主催者としても本当に嬉しい開催となりました。当日お手伝いいただいた神田小の松岡校長、西部中学校の大崎教頭を始め、沢山のスタッフの皆さんにも大変お世話になりました。ありがとうございました。

来年以降も、より内容を充実し定例イベントとして続けていきたいと考えていますので、その折には奮ってご参加ください。

(事務局長 麻岡 隆一)



▲じゃんけんラリー



▼たくさんの子供たちが
参加してくれました！！



▲おもちゃくじ引き



高神川さくらを見に行こう！育もう！！

初春のフキノトウに始まり、梅の開花。そして、桜の開花。高神川源流域の桜は、50本くらいのソメイヨシノ、幹周りや背丈は年を増すごとに成長し、神田では新名所になっております。

花見ができるよう、開花前と6月には、神田コミュニティの有志が鎌や機械を持ち込み、それぞれの場所に分かれて雑草の草刈りをしています。また、枝木剪定も行っており、特に桜固有のてんぐ巣病という病気にかかってしまっている枝木を切り落としております。世話をするほど、桜の花も美しく咲いてくれます。

皆さんも、ぜひお花見にお越しください。

(世話人 櫻木 敏幸)



笑って元気！落語と笑いヨガ



2月7日(水曜日)に「あい」で今年度の学習会を開催しました。

学習会には神田地区の方々が38名も参加していただきスタッフ一同大変嬉しかったです。今年は、講師に花の家こなつさんをお迎えし「笑って元気!!落語と笑いヨガ」というテーマで1時間30分講演していただきました。

前半は、最近笑う機会も減っているなか、楽しい小話や動物園の「落語」で大いにリラックスさせられ笑わせられた後は「笑いヨガ」の体験に移ります。

最初は可笑しくもないのに笑う練習をしていると、次第に本当の笑いになっていきます。そして、こなつさんの音頭に合わせ、手拍子や掛け声とともに体を動かすと、脳も活性化していき次第に体が温もり頬っぺたも赤くなり血行が促進されるのが分かります。大いに盛り上がりを見せ、最初は恥ずかしがっていた人も次第に参加しだして息の合った「笑いヨガ」になり学習会も盛況のうちに終わりました。

笑いは人生に欠かせないもので、笑いとお腹呼吸と組み合わせた「笑いヨガ」はストレス解消や免疫力のアップにもなるので、今回の学習会では元気で健康で笑顔で過ごすためのよい勉強になりました。

(副代表 押岡 栄一郎)



🎵 鴨田地域包括支援センターだより 🎵

鴨田地域包括支援センターは、地域の高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように介護・医療・福祉様々な支援の相談に乗る高知市からの委託機関です。どのような相談内容でも、まずはご相談して頂けたら、関係機関や相談窓口にお繋ぎする事で、困りごとや不安を解消していけるように取り組んでいきます。また、地域住民主体の様々な団体や町内会・児童民生委員ともネットワークを構築して、催し物や活動にも参加しています。いつでも、どのタイミングでもお気軽にご相談ください。

4月からは生活支援コーディネーターとケアマネージャーも仲間入りする予定です♪

地域の皆様にご挨拶する機会もあると思いますので、よろしくお願ひします。

相談窓口

高知市鴨田地域包括支援センター
(神田・鴨部地区担当)

住所：高知市鴨部2丁目20番5号
(土佐道路沿い) かもさぼ内
TEL：088-802-8668

まずご相談ください。
一緒に考えていきましょう！



どうしたらいい？



市社協だより～地域福祉コーディネーターのご紹介～

地域福祉コーディネーターとは？

「地域福祉コーディネーター」は、住民や専門職から生活の困りごと等の相談を受けて、地域の人々や関係機関と協力して課題を明らかにして、解決に向けた支援をします。

また、住民主体の地域福祉活動に対して学習の機会や話し合う場の運営支援を行い、住民がより自主的に活動に参加できるように支援をします。



鵜田地区担当の
小谷（こたに）
です！



住民主体の「サロン活動」の支援



住民自身が住みたい地域を「考える」「話し合いの場」作り



福祉教育の推進「ほおっちょけん学習」



困りごと相談の受け付けと関係機関やボランティアへの「繋ぎ支援」



地域の困りごとの相談や、ボランティア活動に興味がある方はぜひご連絡ください♪

【問合せ先】高知市社会福祉協議会 地域協働課
TEL：088-823-9570

高齢協だより

高知高齢協ってなに？

高知県高齢者福祉生活協同組合「通称：高齢協」は、“生きがい・福祉・仕事おこし”を合言葉に仲間を増やし、地域づくりと多様な事業活動を行っている組織です。神田地域には「配食サービスあじ菜」「ヘルパーステーションほほえみ」「しばてんハウス神田」による西部事業所という活動拠点があります。



高齢協の活動紹介

昨年9月3日(日曜日)には西部事業所で「ふくし生協元気まつり」を開催し150名を超える方が参加しました。くじ引きなどのお楽しみコーナーでは、たくさんの子供たちが列を作り楽しんでいました。飲食販売は、ちらし寿司、焼きそば、から揚げ、焼き鳥、いも天を販売しました。当日の暑さもあり、休むことなくかき氷機が動き、参加者の体温を下げることに一役買っていました。体験コーナーのどんぐりを使った工作教室では、たくさんの子供や親子連れが真剣に楽しんでいました。ミニコンサートもあり、組合員の井上直樹さん・室山時男さんコンビのピアノ・ウクレレ演奏、かもだの診療所の皆さんによるライブ演奏にも会場が盛り上がりました。終盤はビンゴ大会で大変盛り上がりました。



☀️ 神田地区住民交流施設 「あい」だより ☀️

令和5年度より、新しく百歳体操青山教室が開設・活動しています。

下記教室に参加をご希望の方は、各問合せ先までお願いします。

「あい」ご利用希望者は090-2783-7772（田中）までご連絡ください。



No.	教室名	開催日時	問合せ先
1	健康体操	毎週火曜日 10時～11時	088-833-8201 (安岡さん)
2	いきいき百歳体操	毎週金曜日 10時～11時	088-805-0340 (あい)
3	いきいき百歳体操 青山教室	毎週水曜日 10時～11時	090-4335-5182 (村岡さん)
4	童謡サークル「なかよし」	毎月第1土曜日 10時～11時30分 ※休止中	088-833-2455 (西上さん)
5	シルバーサロン 笑話会	毎月第4火曜日 13時30分～15時30分	088-833-2006 (窪田さん)



仲間とともに次代を拓け 神田っ子

神田教研を開催・・・1月13日(土曜日)

神田小学校は、子どもと保護者と教職員がともに研修を行う「神田教研」というイベントを毎年行っています。PTAの各学年部が中心となって、今年は以下の内容を企画し運営をしていただきました。

- | | | |
|----------|-----------|---------------------|
| 【ひまわり学級】 | 「親子社会見学」 | (海洋堂 Space Factory) |
| 【1年生】 | 「昔遊び」 | (体育館) |
| 【2年生】 | 「万年カレンダー」 | (教室) |
| 【3年生】 | 「親子で体操」 | (体育館) |
| 【4年生】 | 「陶芸」 | (体育館) |
| 【5年生】 | 「絵手紙教室」 | (教室) |
| 【6年生】 | 「親子運動会」 | (運動場) |



どの学年も楽しく心に残る活動でしたが、1年生の昔遊びは、地域からもたくさんの方に参加してもらい、大いに盛り上がりました。コマ回しや羽子板、紙風船、メンコ、福笑い、おはじき…子どもたちはあまり経験のない遊びを、お家の人や地域の方に教えてもらいながら目をキラキラして遊んでいました。来年もこの時期に計画をしています。一緒に子どもたちと過ごしたいという方は、ぜひご参加ください。詳しくは学校(校長)または、神田コミュニティまで。



われらの西部

学校教育目標

「きてよかった!! みんなのみらいをひろく 西部中学校」

1年生自転車安全教室

11月に1年生を対象に自転車安全教室を行いました。

県警察本部や県外からスタントマンに来ていただき、模擬交通事故の実演を間近で見学しました。雨天のため、運動場での自動車の実演は中止となりましたが、体育館で自転車による様々なケースでの事故の実演が行われました。

危険予測の大切さ、交通社会の一員として周りへの気づかいや思いやりの大切さを学ぶことができました。



よいよい授業をつくるために ～授業改善・生徒が学び合う授業づくり～

西部中学校では、「授業が変わる、授業で変える～認め合い、支え合い、学び合う授業でつくる笑顔と活気あふれる学校～」を研究主題に、授業の質を高めるための研究授業を一年を通して実施しています。

1月は国語、理科、体育の研究授業を実施しました。生徒同士が関わり合って、学び合える授業づくりができるよう、学校全体で授業改善に努めています。



【発行/編集】神田地区コミュニティ計画推進市民会議

【問合せ先】高知市地域コミュニティ推進課

TEL:088-823-9080 / FAX :088-824-9794

E-mail:kc-102000@city.kochi.lg.jp